

令和元年度平塚市子ども・子育て会議
第1回全体会議 会議録

日時：令和元年6月24日（月）午後1時30分～午後3時
場所：平塚市役所本館6階 619会議室

1 委嘱状交付

副市長から各委員に委嘱状を交付した。

2 会長、副会長の選出

委員自己紹介の後、互選により会長・副会長が選出された。会長には学識経験者の落合委員、副会長には平塚市民生委員児童委員協議会の黒田委員が選出された。

3 議題

(1) 子ども・子育て会議について

事務局が、子ども・子育て会議を設置している根拠法令、条例、要綱の内容と役割について、資料1、2、3及び冊子「子ども・子育て支援事業計画」に基づき説明した。

(2) 子ども・子育て支援事業計画について

事務局が、計画を定める根拠法令と計画の位置づけ、今年度策定する第2期計画における「量の見込み」の算出等の考え方について、資料1、4及び冊子「子ども・子育て支援事業計画 中間年見直し版」に基づき説明した。

(3) 今後のスケジュール予定について

事務局が、今後のスケジュール予定について、資料5に基づき説明した。

【質疑なし】

(4) その他

事務局が、幼児教育・保育の無償化の概要や今後の予定について、参考資料に基づき説明した。

今年10月から、幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳までの子どもと0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもの保育料等の利用料が無償化される。事業者向けには説明会を実施しているところであり、現在施設を利用されている方には市で準備した資料等を施設から配布して、施設を利用されていない方には市のホームページにて、周知を行う予定である。

通園バス代、食材料費、行事費等は、これまでどおり利用者の負担となる。ただし、食材料費のうち、おかずやおやつ等の副食材料費は、低所得者世帯及び第3子以降の子どもは無償となる。

【質疑応答は次のとおり】

会 長：幼児教育・保育の無償化が始まることで、現場はどのような状況か。

委 員：認可保育所では、給食のおかず代（副食材料費）については、現在各法人がそれぞれ設定をしている状況である。今後、金額をどうするかは、市と民間保育園連盟で検討する予定である。なお、おかず代（副食材料費）の金額の設定は各自治体によって異なるようである。

委 員：5年前に子ども・子育て支援新制度となり、ここでまた新たな制度が始まる。幼稚園も制度を理解し、対応していこうと考えている。

ただ、幼稚園児の保護者が、園の担任に無償化のことを尋ねて、各園の回答が異なると行政としても困ると思う。無償化制度に関する行政の窓口を拡充、充実していただけると良いと考える。幼稚園協会としては、保護者に1回は説明したいと考えている。

出席者：落合会長、黒田副会長、金田委員、真壁委員、鷺尾委員、山口委員、清田委員、小嶋委員、佐久間委員、大木委員、大久保委員、久世委員、成川委員、森谷委員、畑委員、佐野委員

傍聴者：なし

事務局：健康・こども部長、保育課長、健康課長、保育課 6 人、こども家庭課 1 人、青少年課 1 人、教育総務課 2 人

以 上